

新高通信



第57号

秋田県立新屋高等学校

好機到来

校長 和田 央

秋田県の人口が遂に100万人を切った。1956年の約135万人の約74%になり、人口減少は確実に進行している。

今年度の新屋高校の新生は3年連続で、175名となり、全学年で35人定員の5クラスとなった。最も入学者が多かったのは、昭和63年からの3年間で毎年450人以上、3年間で1364名の生徒が入学していた。それが、平成27年から3年間で525名に減少している。最高時の約3部8%である。当時と現在を比較すると、生徒数は大きく減少したものの、部活動の数はほとんど変化はない。運動部では、男女バレーボール部および柔道部が廃部になったものの、当時なかったバドミントン部が現在は活躍している。文化部にいたっては、部活動の数は変わらず、部員数は当時より現在の方が多い状況である。進路状況においては、例えば国公立大学合格者は、当時は多くて毎年2名程度であったが、現在は20名近くが合格している。

生徒数の減少がそのまま学校の活力が失われることにはならない。生徒一人ひとりによりきめ細かに手をかけて、校訓「自尊 自知 自制」に叶うよう、より高いレベルで、そして様々な分野で世界に通用する有為な人材を育てていくことができる。このような発想の転換により、教育の質を保証したいと考える。まさに少数精鋭の好機到来である。



～ 平成29年度 第34回 入学式 ～



4月6日(木)13時30分より、本校体育館において第34回入学式が挙行されました。和田央校長より新入生175名に入学許可があり、新入生代表1年B組小川裕香子さんが「高校時代は、私たちが将来、社会に出るための大切な時期です。新屋高校では、それぞれの多様な進路希望に応じて、二年次からはコース選択があると聞いています。私たちもそれぞれの夢や目標に向かって勉学に励み、人間的にも大きく成長したいと思えます。」と、力強い言葉を述べ、新しいスタートを切りました。

新任式



4月5日(水)、今年度新しく来られた先生方をお迎えして、新任式が行われました。

和田央校長(数学)、小園敦教頭先生(地歴公民)、三浦貴子先生(地歴公民)、伊藤大輔先生(理科)、村上美由紀先生(保健体育)、藤原忍さん(事務)、山田雅弘先生(国語)、守屋大先生(英語)、蛇川麻衣子先生(理科)、桃井苗子先生(国語)、伊藤隆さん(技師)、漆戸輝夫さん(技師)、三浦朋巳さん(事務)、吉野陽子さん(キャリアアドバイザー)の14名の先生方です。よろしくお願いします。

PTA総会・学校後援会総会

4月21日(金)、たくさんの保護者の方々に来校していただき、平成29年度PTA総会及び学校後援会総会が行われました。総会前に授業参観と吹奏楽部による演奏会も行われ、日頃の生徒の活動に触れていただくことができました。

PTA総会では和田校長から、昨年度の進路達成や部活動の活躍等の話がありました。役員改選では、安田喜代治さんが引き続き会長に就任することになりました。また、役員の中谷春美さんが通算3年会計監査を務められた功績により、PTA表彰を受けられました。

続いて学校後援会総会も開かれ、質疑が飛び交う活発な総会となりました。

今後の主な行事

6月2日(金)～6月6日(火)
6月23日(金)～24日(土)

全県高校総体(陸上・サッカー・卓球5/26～)
新高祭(一般公開は24日)

テーマ

「夏だ! 祭りだ! 33SUN!!!」

生徒指導部基本方針

生徒指導主事 前田 真

自律的態度と基本的生活習慣の確立を重点目標とし、一人ひとりが新屋高校の生徒としての誇りと自覚を強く持ち、命の大切さや人を思いやる心を持って、節度ある行動ができるようになるために、次の3点を具体的指導として取り組みたいと思います。

- ① ルールやマナーの規範意識の高揚に努める。
- ② 非行、事故の未然防止と、問題行動発生時の適切な対応に努める。
※ 早期発見、早期対応、初期対応の重視と温和丁寧の対応を徹底する。
- ③ 学年部や保健教育相談部、家庭や地域との密接な連携を図る。
ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

彼を知り己を知れば…

進路指導主事 戸坂昌成

4月に実施した進路志望調査の結果がまとまりました。例年に比べ、民間就職希望者が少なく、大学進学希望者が多い傾向にあるようです。全国的に見ても最近では、四年制大学進学者が50%を超えていますので本校の傾向も全国と同様といったところかもしれません。1年生に進学未定が多いのは当然だと思いますが、2年生にも進学未定が多くなっているのはちょっと問題ではないでしょうか。早期に大まかな方向性を決め具体的に何をしなければならないかを考え実践に移ってほしいのだと思います。

さて、本年度進路指導部では、各学年の進路目標を校訓にちなんで次のようにしてみました。

- 1年生「自知」**… 自らの特性をよく知り、自分に合った進路を知る。そしてさらには、進路実現のために何をすべきかを知る。
- 2年生「自尊」**… 自らを高め尊いものとする。部活・ボランティア・読書など積極的に自分の価値を高める努力をする。
- 3年生「自制」**… 自らの欲望を制し、受験を制する。

中国春秋時代の兵法書『孫子』には、「彼を知り己を知れば百戦殆（あやう）からず。彼を知らずして己を知れば、一勝一負す。彼を知らず己を知らざれば、戦う毎に必ず殆し。」とあります。簡単に訳せば、「敵の実情と自分の実情を熟知していれば100回戦っても負ける心配はない。敵の実情を知らず味方なことだけを知っている状態では、勝ったり負けたりする。敵のことも味方のことも知らなければ必ず負けてしまうだろう。」ということでしょう。1年次にまず、自らの適性を知り、彼＝進路志望先をよく知り、2年次・3年次でそれぞれに必要なことは何かを自分で考え行動に移し、最後には自分の納得できる進路を実現してほしいと考えています。

高校卒業後の進路は人生の80%を決めてしまう、という人がいます。ほんとかどうかはわかりませんが大きな決断をしなければならないことは確かです。最良の決断ができるよう学校・家庭・地域が力を合わせて頑張っていきましょう。

4月進路志望	合計	国公立	私大	短大	専門学校	進学未定	民間	公務員	就職未定	全く未定
1年生	175	47	8	9	27	72	3	3	2	4
2年生	175	54	15	10	38	32	6	14	6	0
3年生	174	60	38	9	39	6	13	8	1	0

♪♪♯ 吹奏楽部フレッシュコンサート ♯♭♪♪

5月4日（木）午後1時30分より、秋田県民会館において吹奏楽部による第27回フレッシュコンサートが開催されました。第1部クラシックステージでは吹奏楽曲の他に合唱曲も披露し、また第2部では手づくり感あふれる音楽劇「塔の上のラプンツェル」を演じ、温かな雰囲気になりました。第3部はポップスステージで、「千の風になって」の独唱もあり、昔懐かしい曲を中心にレパートリーの幅広さを感じさせるステージで、例年同様歌ありダンスありの楽しい演奏会でした。

各部の活躍（中央支部総体）

陸上	男子ハンマー投	第2位	四津谷凌太	男子円盤投	第3位	淡路雄一郎	バドミントン	女子学校対抗	第1位	女子ダブルス	第3位	佐々木ひなの・小形日和
サッカー	男子団体	第1位		女子団体	第1位		女子シングルス	第2位	佐々木ひなの			
弓道	男子個人	第1位	太田弘人									
		第2位	妹尾一史									

～スクールカウンセラーのお知らせ～

今年度もスクールカウンセラーとして臨床心理士の土田千諭先生（秋田大学医学部附属病院小児科）が来校します。日程と時間帯に関しては4月に「スクールカウンセラー来校について」でお知らせしております。希望する場合は、担任または養護教諭までお知らせください。

- （ 14：40～17：40 / 6月9日、9月1日、11月10日、30年2月2日
15：40～17：40 / 7月14日、10月6日、30年1月12日 ）